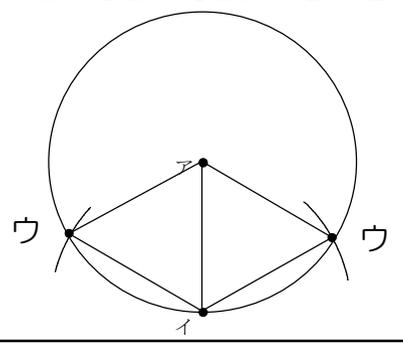


夏チャレ(その1)

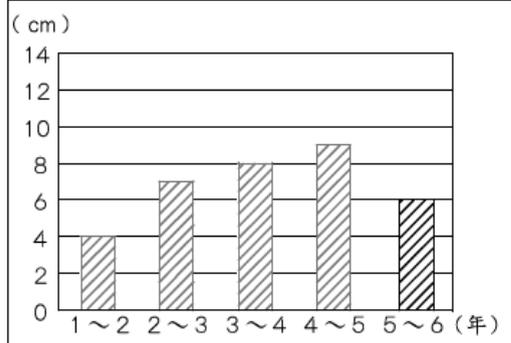
1	(1)	178	(2)	2.8	2	$\frac{3}{10}$	3	10600
---	-----	-----	-----	-----	---	----------------	---	-------

①コンパスを用いて、点イを中心として、半径アイと同じ長さの半径の円をかき、もとの円と交わる点を点ウとする。

②点ウと点ア、イをそれぞれ定規で結ぶ。



5	1	6
---	---	---



夏チャレ(その2)

1	(1)	6.09	(2)	22	(3)	25	(4)	13	(5)	7	(6)	350
2	2			3	2							
4	(1)	ス, ケ	(2)	辺クキ(キク)	(3)	3						
5	(1)	ケ	(2)	辺キカ(カキ)	(3)	1, 2, 4, 5						

夏チャレ(その3)

1	(1)	13.6	(2)	16.8	(3)	0.25	(4)	$\frac{2}{3}$	(5)	$\frac{13}{20}$
2	30°		3	(1)	18cm		(2)	6枚		
4	6cm		5	2		6	36km			

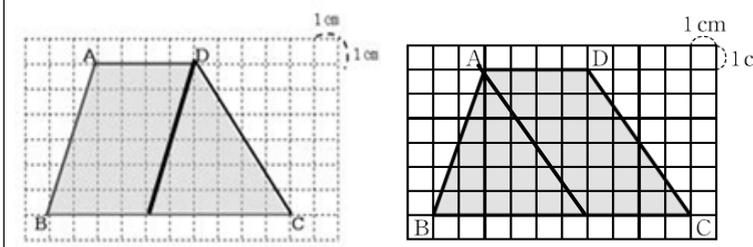
夏チャレ(その4)

① (ア) 三角形ABC (イ) 三角形ACD

(1) 平行四辺形ABEFは、底辺が(10+4)cm、高さが6cmなので、面積は(10+4)×6=84 84cm<sup>2</sup>になります。

② 最後に、台形ABCDの面積は、平行四辺形ABEFの面積の半分になるので、84÷2=42

(2)



または

夏チャレ(その5)

1	31.4cm			
2	式	4÷8	答え	0.5kg ( $\frac{1}{2}$ kg)
3	500L			
4	(1)	4	(2)	60÷0.4
5	答え	40人	式	100×0.4 (100× $\frac{40}{100}$ )

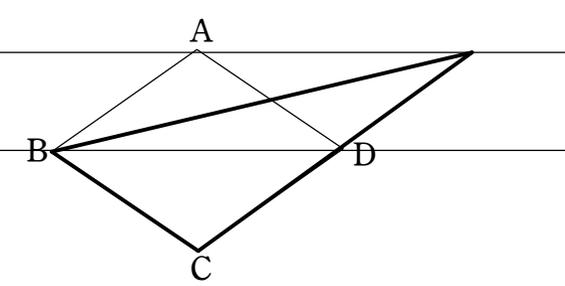
夏チャレ(その6)

1	(1)	$\frac{4}{15}$	(2)	$\frac{1}{12}$	
2	点E				
3	(1)	8km	(2)	2km	
4	4	5	3140cm <sup>3</sup>	6	2とおり

夏チャレ(チャレンジ問題①)

1	3	2	1
---	---	---	---

(例)



夏チャレ(チャレンジ問題②)

(1)	2, 4		
②	320万t		
(2)	自給率は消費量をもとにしたときの生産量の割合を表している。1980年の自給率は80%で100%より小さいので、生産量は消費量より少なくなる。		
(3)	正しくないに○をする。 (理由) 自給率は消費量をもとにしたときの生産量の割合を表している。したがって、1975年と1985年では、自給率が同じでも消費量が異なっているので、生産量は同じにならない。		

夏チャレ(チャレンジ問題③)

(1)	2	(2)	260円
(3)	16時から (理由) スーパーマーケットと青果店の値段の違いは30円。青果店のジャガイモは150円なので、20%引きのとき、ちょうど30円引きとなり、2つの店は同じ値段になる。よって、青果店のほうが安くなるのは、30%引きになる16時からである。		